

# 下関 **5** 大学の

# **魅力** を知ろう!

最近の若年層を中心とした人口減少への危機感を表す言葉「2018年問題」。全国の18歳人口が2018年から減少期に入り、地方大学の存続危機などが深刻化するというものです。

2017年の学校基本調査によれば、全国の大学・短期大学は1,117校。約4分の1が東京、大阪に集中しています。山口県の大学・短期大学は15校で、下関市には5高等教育機関(5大学)が集中し、約5,000人の若者が在学しています。5大学は特色ある多様な教育・研究・社会貢献活動を行っており、大学と学生の力は下関地域の活力維持・発展に大きな役割を果たしています。

そこで、市内5大学の魅力をご紹介します。

## 市内の大学ってどんなところ？

### 地域に根ざした教育と研究



〒751-8510  
下関市大学町二丁目1番1号  
ホームページ: <http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>

### 下関市立大学

*Shimonoseki city university*

下関市立大学は、全国の国公立大学では数少ない経済学部の単科大学で、学部は経済学科、国際商学科、公共マネジメント学科で構成されています。

下関市立大学の理念の一つに、「地域社会の知的センターとして地域に根ざした教育と研究」とあります。地方都市に設置された公立大学として、豊かな地域社会の創成に貢献することは重要な責務です。このために、教育と研究は深く地域に根差したものとし、地域社会が抱える諸問題を市民と共に考え、解決策を探ります。

附属地域共創センターでは、下関の水産資源の象徴である鯨やフグに関する産業、文化、歴史資料等を収集し、一般の方にも公開しています。

### 梅光学院大学

*Baiko gakuin university*

梅光学院大学は、2017年に開学50年を迎えました。比較的若い大学である一方、学院としては140年以上の歴史を有しており、文学部人文学科と子ども学部子ども未来学科の2学部2学科からなる大学です。

「語学の梅光」として、高い評価を得ている特長の一つが希望者全員参加型の海外留学制度。選抜なしで参加できる留学制度を多数設け、多くの学生が参加できるようにサポートしています。こうした取り組みにより、「THE世界大学ランキング日本版(2017年度)」で短期留学経験者の割合全国NO.1を獲得しました。留学制度のほかにも、「あなたを倍、光り輝かせる」プロジェクト「私、2倍化計画」で、一人ひとりが思い描く未来をしっかりと実現していきます。

### 「私、2倍化計画」梅光で倍光に!



〒750-8511  
下関市向洋町一丁目1番1号  
ホームページ: <http://www.baiko.ac.jp/university/>

## いのち・健康・創造の総合大学



〒751-8503  
下関市一の宮学園町2番1号  
ホームページ：<http://www.toua-u.ac.jp>

## 東亜大学 *University of east asia*

東亜大学は、医療学部(医療工学科、健康栄養学科)、人間科学部(心理臨床・子ども学科、スポーツ健康学科、国際交流学科)、芸術学部(アート・デザイン学科、トータルビューティ学科)の3学部7学科に22のコースを設ける総合大学です。

「他人のために汗を流し、一つの技術を身につける(建学の理念)」、「地域に生き、グローバルに考える」「友と出会い、友と生きる」の三つの教育理念の下、教員一人ひとりの高い教育力、研究能力に加えて、カリキュラムの学科横断的な学際的総合力が特色であり、学生の持つ固有の能力を伸ばすために、総合大学だからこそ可能な「選択と集中、融合と創造」を実現します。

## 下関短期大学 *Shimonoseki junior college*

下関短期大学は、長い歴史と伝統を土台に、「人としての温かさや優しさを備え、礼儀と節度をもって自らの心を磨く」という「温雅・礼節」を教育理念に掲げ、栄養健康学科と保育学科2学科を設置している短期大学です。心豊かな人間性を育み、良識と実践力を備え社会に貢献する多彩な人材を育てます。

「人にやさしい栄養士」「心温かな保育者」を目標に、将来に向かってしっかりと各専門職について学ぶ環境が整っています。教員と学生の距離が近く、「なりたい!」を叶えるために教職員が一体となって徹底サポートをしています。

また、地域との交流も大切にし、実習や体験学習を通じて、地域社会に貢献できる実践力を養います。

## 心の通い合う教育を大切に



〒750-8508  
下関市桜山町1番1号  
ホームページ：<http://www.shimonoseki-jc.ac.jp/>

## 海に遊び、海に学ぶ



〒759-6595  
下関市永田本町三丁目7番1号  
ホームページ：<http://www.fish-u.ac.jp/>

## 水産大学校 *National fisheries university*

水産大学校は、農林水産省が所管する4年制の高等教育機関で、幅広く海の仕事をカバーする水産流通経営学科、海洋生産管理学科、海洋機械工学科、食品科学科、生物生産学科の5学科を設置。水産界のリーダーとしての資質を備えた人材を育成するため、日本人の「食」を支える水産物やそれを育む海洋環境などの特長ある教育を展開しています。

また、各種実習の効率化と、実学重視の教育を充実させるために実習教育センターを設置。2隻の練習船、実験実習艇や増養殖技術に関する実習を行う臨湖実習場があります。練習船を使った乗船実習はすべての学科で行われ、座学で学んだ知識を実際に経験します。

夢の続きを  
下関で……



下関短期大学栄養健康学科 2年  
富田 春菜さん(下関市出身)

私は、下関が大好きです。ずっと下関に住みたいです。大学を選んだ理由の一つでもあります。

下関短期大学は教員と学生の距離が近くきめ細やかな指導してくれます。実習も多く、学外の人、地域の人との交流も盛んです。そういう経験があって人と関わる道に進もうと思いました。

15年間、好きなソフトボールができたのも、下関にいたからと思います。目指せ！ 全国制覇。

私の大学ここが魅力！！

資格を生かし  
世界へ



東亜大学医療工学科 3年  
八谷 昂樹さん(下関市出身)

東亜大学はすべての学科で即戦力として活躍できる専門分野のさまざまな資格取得が可能なので、就職に強い大学です。そのため、実習にも力を入れ、クラス制によりしっかりと学ぶことができます。

私は今、救急救命士を目指しています。自分の未来を夢で終わらせない環境が整っています。

また、クラブやサークルも充実しているので、大学生活がもっと楽しめるもの魅力ですね。



経験値を  
上げて海へ



水産大学校海洋機械工学科 1年  
大森 未来さん(茨城県出身)

水産大学校は、水産都市下関の恵まれた自然環境と学習環境の中で、多くの実習体験ができます。私は、将来、船での仕事に就きたいと思っています。学校が所有する2隻の練習船を使った乗船実習で実践的な教育を受け、多くの経験を積んでいきたいです。

それと、専攻科に進学すると、国際的なライセンスである海技士の免許が取得できます。国内の大学では数校しかありません。

梅光から  
世界の舞台へ



梅光学院大学人文学科 1年  
河井 由梨香さん(下関市出身)

空港のグランドスタッフを目指す私にとって、梅光学院大学とANAエアラインスクールの教育連携協定締結は本当に心強いです。

また、セブ島・パナイ島で個別指導を受けられる語学留学や、米国ディズニーワールドでのインターンシップなど、海外プログラムも豊富。アットホームな雰囲気なので、留学生や外国人の先生とも気軽に交流でき、一歩ずつ夢に近づいている実感があります。

文武両道を  
目指して



下関市立大学国際商学科 2年  
岩井 祐樹さん(愛知県出身)

下関は海峡のまち、異国風情のあるまちだと思います。食材も豊富だし、住んでみて本当に住みやすいですね。

市大は語学の授業も充実していて、英語や朝鮮語などネイティブの先生から教わることが魅力的です。私は中国語を学んでいます。将来、学んだ経済学や語学を生かして国際的な仕事をしたいです。

また、サークル活動も盛んで、合気道部に所属し頑張ってます。



さあ！ 地域に飛び出そう

現在、下関の5大学ではそれぞれの大学の長を生かし、地域貢献や地域交流といった取り組みに力を入れています。

地域に開かれたキャンパスとして、市民を対象とした講演・講義を行う市民大学公開講座や、大学の講義を学生と聴講できる開放講座、教員が出向いての出前講座などを開催。

産官学の連携では、梅光学院大学が平成27年8月に、東亜大学が平成27年10月に下関市と「連携協力に関する包括的協定」を結び、教育研究の発展、まちづくり、人材育成、都市全体の価値・魅力の向上などの項目について連携協力しています。

また、国際交流や、商店街の活性化の取り組み、農業・漁業の支援活動、地域での行事・イベントのボランティア参加など積極的に地域とつながっています。

下関5大学の連携事業として毎年「赤間関」公開講座を共同開催。5大学が連携・協力して知的資源を市民に提供することで、下関市の教育・文化の向上を目指しています。

## 私たちのまちの個性豊かな魅力ある5大学！ 新しい発見をしてみませんか？

### ◆下関市立大学 (☎252-0288)



### ◆東亜大学 (☎256-1111)

### ◆水産大学校 (☎286-5111)



### ◆梅光学院大学 (☎227-1010)



### ◆下関短期大学 (☎223-0339)